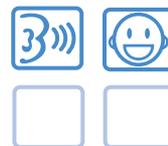


3-7 新しいですか



活動

ほかの^{ひと}人が^{かんが}考えているものにつ
いて、^{しつもん}質問^あをして当てる。

かたち



時間

せつめい編

文-06 Aいです / ANです

談話の技術

準備するもの

使うことば

たか やす あお あか くる しろ
高い、安い、青い、赤い、黒い、白い、
きいろ おお ちい あたら ふる
黄色い、大きい、小さい、新しい、古い、
なが みじか おも かる
長い、短い、重い、軽い、かわいい、おい
しい、あまい、からい、こわい*、静か^{しず}か、
じょうぶ、きれい、便利^{べんり}、(机^{つくえ})

手 順

1. クラスを^{ふた}2つの^わチームに分ける。
2. 一方のチームは相談^{いっぼう}して教室^{そうだん}の中のもの^{きょうしつ}の^{なか}ものを^{ひと}1つ^{えら}選ぶ。
3. もう一方のチームは「Aいですか / ANですか。」と聞いて、それが何か当てる。

モデルテキスト

- A : ^{あたら}新しいですか。
- B : いいえ、^{あたら}新しくないです。
- A : おもいですか。
- B : はい、おもいです。
- A : つくえですか。
- B : はい、そうです。

バリエーション

(1) チームの数は3つ以上でもよい。その
とき、1つのチームが考えたものを残
りのチームが当てる。

(2) 教室の中のものでは範囲が広すぎる場合
は、絵カードや『写真パネルバンク I.』
などを使ってものの範囲を限定する。

先生へ

- ・会話の文に主語を入れたい場合は、質問する人、答える人とも「それ」を使う。このときの「それ」は、見えるものを指すのではなく、相手の考えているものを指している。